

川口市のGIGAスクール構想が始まります!

Global and Innovation Gateway for All

GIGAスクール構想とは?

学習者用の1人1台端末と、高速通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子供たちそれぞれに最適な学びを実現するために、国が進める教育政策です。

将来の変化が予測困難な時代を迎え、日本の教育が大きく変わろうとしています。新しい時代を生きる子供たちのために、どのような授業が行われるのか分かりやすく解説します。



GIGAスクール構想の実現へ (リーフレット)



【文部科学省】



子供たちの授業の変化

1人1台のPC端末があることで、知る・理解する・考える・記録する・伝えることなどを効果的・効率的に行うことができるようになります。



参考動画:
「学校における1人1台端末環境
プロモーション動画」(公式youtube)
【文部科学省】



川口市の取組状況

GIGAスクール構想の実現に向け、教育の質を向上させるために、学校現場でのICT機器環境整備と、教員の指導力向上に向けたICT活用研修を実施しています。

■今後のICT機器の整備について■

- 校内通信ネットワーク: 令和2年度中に市内全小中学校の普通教室(特別支援学級含む)、職員室、体育館や特別教室等にWi-Fi環境を整備。
- GIGAタブレット: 令和2年度中に児童生徒1人1台整備完了。1人1アカウントによる運用の実施。
- セキュリティー: 校内使用時におけるセキュリティー対策としてUTMを各学校に設置。また家庭持ち帰りに備え、GIGAタブレットにフィルタリングソフトをインストール(令和3年4月以降予定)

参考資料
「GIGAスクール構想時代のICT活用ガイド」



【埼玉県総合教育センター】